

徳島文理大学 香川薬学部 AO入試について

香川薬学部 入試委員会

AO入試とは？：

大学側の求める学生像と志願者の人物像を照らし合わせて合否を決める入試方法です。学力考査のとは制度の大きく異なる入試です。

香川薬学部の求める学生像とは？：

将来、「薬剤師として活躍したい」あるいは、「薬が効くしくみについて興味のある人」など、薬と身体のしくみについて旺盛な好奇心をもち、協調性がある明朗で健やかな学生を求めています。



AO入試では、どのような試験をするの？：

面接と実技の試験をおこないます。試験日の2週間ほど前に薬に関連した指定課題について調べていただき、その内容を模造紙やスライドにまとめて面接のときに発表します。その後、発表内容に関する基礎知識や志望理由、および自分の将来像などについての質問に口頭で答えていただきます。実技では、教員とともに化学か生物の簡単な実験をおこないます。実験操作からまとめまでの行動が評価対象となります。これによって態度や積極性、コミュニケーション能力などを評価します。出願の際に調査書を提出していただき、面接・実技試験の参考とします。

AO入試は、いつ行われるの？：

6月1日から3月15日まで5期に分けて随時エントリーを受け付けております。試験日は、書類（エントリーシート）が大学に到着した後に、相談して決定します（土曜日か日曜日になることが多いです）。

どのくらいの人がAO入試合格者なの？：

入学者のほぼ1割程度がAO入試合格者です。

AO入試合格のメリットは？：

入学予定大学を早めに決定することができ、入学後の準備を早めることができます。香川薬学部では、AO入試合格者に対し10月以降に入学前教育を行い、入学後の大学での学習がスムーズにできるようにサポートしています。薬剤師になるための進路を早めに決定したい人や、高校では文系を選択したけれども薬剤師になりたい人などに最適な入試です。

意欲のある方からのエントリーをお待ちしております。

（詳しくは「[AO入試要項](#)」をご覧ください）